

様々な職業について知り、そこで働く人々の思いを知ろう

那珂市立第二中学校

1 本事業への思い（ねらい）

生徒の興味関心に合わせた多岐にわたる職業で働く人々に直接話を聞き、働く現場も同時に見学させていただくことができる経験は来年度職場体験をひかえる生徒にとって有意義なものになると考えた。1時間という生徒の集中力が継続できる時間設定や小グループでの生徒の主体的な行動につながる学習形態も魅力的な事業であると感じた。

2 活動の実際

(1) 教育課程 学年行事、総合的な学習の時間

(2) 実施時期 令和7年3月18日（火）

(3) 対象 1年（2クラス） 計66名

(4) 活動

7:50 額田駅集合（自転車） → 8:02 額田駅乗車 → 8:24 水戸駅下車
→ 移動（徒歩） → 9:30～10:30 水戸駅周辺班別活動 → 移動（徒歩）
→ 11:05 水戸駅集合 → 11:15 水戸駅乗車 → 11:41 額田駅下車
→ 12:15 学校到着 → 給食、午後 通常授業

職業見学 グループ		
事業所	班員	質問事項
天狗納豆	5	① この職業についてよかったと思ったことはなにか。 ② 納豆をよりおいしく食べるための工夫はなにか。
水戸市役所	5	① この仕事を始めようと思ったきっかけはなにか。 ② 市民の方の対応で大変なことは何か。 ③ 市役所での仕事はどのようなものがあるのか。
県図書	5	① 図書館の主な仕事はどのようなものか。 ② 仕事をする上で気を付けていることは何か。 ③ どのくらいの本を所蔵しているのか。
自衛隊	5	① この職業に就くために必要なことは何か。 ② 自衛隊のみなさんが目指している目標は何か。 ③ 仕事をしている中で大変なことは何か。やりがいは何か。
JR	5	① 1日にどのくらいの電車を走らせているのか。 ② なぜこの職業についたか。 ③ 運転中に気を付けていることは何か。
レイクビュー	5	① それぞれの役割でのやりがいはなにか。 ② 仕事をしていて大変だと感じることはなにか。

栗原写真館	5	① 写真をとるときに気を付けていることはなにか。 ② 笑顔にさせるコツはなにか。 ③ どのくらいのカメラの種類があるのか。
三上建築事務所	5	① 建築士になるために必要なことはなにか。 ② これまでつくった作品はなにか。構造はどのように決めているのか。 ③ 建物の素材はどのように選ぶのか。
市立博物館	5	① 当時のものをどのように再現しているのか。 ② どのような種類のをどれくらい展示しているのか。 ③ 展示されているものはどのように決めているのか。どのような価値があるのか。
水戸気象台	5	① 東京の桜の開花は観測する木が決まっているが、茨城でも同じように決まっているのか。 ② 災害から人々を守るための大事な仕事にはどんなものがあるのか。 ③ 県内の警報はどのような基準で発令されているのか。どのような警報が特に注意が必要なのか。
芸術館	5	① 芸術館には、コンサートホール・劇場・美術ギャラリーとあるが、それぞれイベントを企画する上で大切にしていることは何か。 ② 芸術に携わる仕事に就くためには、それぞれの分野で得意なものがないといけないのか。 ③ 芸術館の建物の形にはどのような意味があるのか。
水戸東照宮	5	① たくさんの人に東照宮に来てもらうために、工夫していることはあるか。 ② 神社で働く方々に必要な資格などはあるか。 ③ 案内してくださっている方（東照宮で働いている人）にとって、東照宮はどんな存在か。
JA会館	6	① 農家の方とはどのような形でつながっているのか。 ② どれくらいの農家の方とつながっているのか。 ③ 扱っている農作物はすべて茨城県産なのか。

(5) 体験先の様子・生徒感想

JR 水戸 	水戸駅ができてすぐの状態を見せてもらったり、駅長室・バックヤードなどの普段は見ることでできない所をたくさん見せてもらったりした。駅に泊まり込みで働いている人の部屋の工夫には驚いた。アラーム以外にもベッドが動いたり、電車の近くで寝る人の部屋の窓が二重だったりした。駅員さんや車掌さんに直接質問できてよかった。見学に行った日から、駅の大切さや車掌さんや駅員さんなどの表に見える姿だけでなく、裏の仕事の大切さを学ぶことができた。
水戸市役所 	初めて見た水戸市役所の内部はどんな人にも使いやすいようなつくりになっていて、涼むためにシェルターが作られていて、市民の方に寄り添って作られていると感じた。議会の仕事は思っていたよりずっと大変だなと思った。ヘリポートを見れたことは、とても貴重な体験だった。水戸市役所は防災の対策、人に寄り添うなど、だれにでも使いやすく優しい市役所だと感じた。また機会があったら内部を見てみたい。とても楽しかった。

茨城県立図書館 	説明がとても分かりやすく県立図書館について知ることができた。「大活字」や「禁帯出」など初めて聞く言葉がたくさんあり新鮮だった。お客様からクレームなどがきても丁寧に対処するとのこと、すごいなと思った。「当たり前のことを当たり前にやる。それが大切。」「めんどくさいとかやりたくないものから逃げないでほしい。いつかそれが自分の力になるから。」という言葉がとても心に響いた。また県立図書館に行きたい。
水戸市立博物館 	日本の歴史を伝えるために勉強したり、ほとんどの展示品が本物を使っていたりして、すごい努力がつまった博物館だと思った。博物館に来た人々が飽きないように博物館の人たちが作った模型はすごく細かく再現されていて、本当にすごいと思った。博物館の人たちは、お客さんにより楽しくより分かりやすく説明するために、人の年齢や性格を見極めて、その人に合わせて説明しているそう。博物館に行ったときは、この博物館を作った人がどんな思いでその博物館を作ったのか、考えながら見てみたいと思った。

3 成果と課題

1時間という短い時間であったが、事業所の方が充実した見学内容を準備してくださったことで、内容の濃い見学となった。普段の学校生活で触れることのできない実際の仕事の現場を体験することで、生徒たちは具体的な職業の内容や働くことの大変さ、やりがいなどを学ぶことができた。

また、職場見学を通して、生徒たちは学校での勉強が将来どのように役立つのかを具体的にイメージするきっかけにもなった。学習へのモチベーションが高まることを期待したい。

職場の人々との交流は生徒にとってとても新鮮であり、挨拶や言葉遣い、質問の仕方など、コミュニケーション能力の育成にもつながる活動だったと考える。

一方で、一定の活動範囲内で、生徒の希望の受け入れ先を確保することは難しさを感じた。アンケートをとると、特定の業種に人気が集中するため、工夫が必要である。また、水戸駅から徒歩以外の交通手段を利用する場合には、慣れない町でのバス等の利用が必要となるため、事前指導の難しさがあると感じた。